2020年 7月 1日　No.183　　発行責任者 田中 孝史

かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶんかべしんぶんかべしん

第183号

郵政産業ユニオン PIWU TOKYO
郵政産業労働者ユニオン東京地方本部
104-0031 東京都中央区京橋3－6－3
京橋通郵便局5F
TEL・FAX 03-3535-5447
piwutokyo@yahoo.co.jp

最賃早期に1500円を

今年は全国一律の最低賃金制を確立させよう

6月26日、最低賃金引き上げの目安を決める中央最低賃金審議会が始まりました。7月末に目安が出されますが、今年は全国一律1000円以上、東京は早期に1500円を勝ち取る運動を強めていく必要があります。

8時間働けば普通に暮らせる賃金を

安倍首相は「中小企業の厳しい状況を考慮して検討を」としています。これは昨年の目安(全国27円、東京28円)より低く抑えるよう圧力をかけたものです。しかし、中小企業への支援を政府が行えば解決します。

全労連の資料によると、中小企業への支援でフランスは2兆2500億円、韓国は9800億円、アメリカは8800億円、日本は87億円です。日本がアメリカから購入するF35戦闘機が1機100億円以上ですが、その1機分にもなりません。日本が他の国と同じように中小企業支援を行えば全国一律1000円以上、早期に1500円は可能です。

昨年10月から消費税率が10%になり、コロナ禍で生活は厳しくなっています。また、社会保険料の掛け金が引き上げられていることから実質賃金は下がり続けています。

だからこそ最低賃金の引き上げは切実です。

1日の食費代は700円に抑えている

都内の郵政で働く非正規社員は、「1日当たりの食費は700円に抑えている。外食なんてできない」と言っています。アパート代を払えば食費を切り詰めなければやっていけないのが今の賃金です。

最低賃金を引き上げて健康で文化的な生活ができるようにしていこう。

人間らしい労働と生活を求めて

6月15日、渋谷駅ハチ公前で、人間らしい労働と生活ができるようするために「時給1500円」を求めた宣伝を行いました。職場の訴えで本部委員長が郵政の実態を報告。沿道からは「俺の賃金あげてくれ」と連帯してくれた若い青年もいました。

んぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶんかべしんぶんかべしんぶんか